

7/23 大石 隆敬様が「瑞宝単光章」を受賞

三間坂幼稚園・保育園の元園長、大石 隆敬様(山内町)が、受章報告のため市役所を訪問されました。大石さんは高校教諭として勤められた後、昭和54年から46年の長きにわたり、園長として就学前児童の教育・保育事業に尽力されてきました。また、旧山内町から通算し15年間にわたり教育委員を務められ、市の教育事業の発展にも大きく貢献していただきました。この度の受賞、誠にありがとうございます。



7/25 新スイーツ開発！道の駅山内「黒髪の里」×西九州大生

道の駅山内「黒髪の里」と西九州大学が地場産品を活用した商品開発に関する連携協定の一環として、健康栄養学科の学生が山内町の特産物である「黒米」を使った三種のスイーツを開発しました。道の駅山内「黒髪の里」で販売されておりますので、是非ご賞味ください。



黒米マドレーヌ(左)
黒米プリン(右)
黒米どら焼き(手前)



8/8 安部 明美様が「瑞宝単光章」を受賞

立野川内保育園の元園長、安部 明美様(山内町)が、受章報告のため市役所を訪問されました。安部さんは昭和53年から38年の長きにわたり保育業務に従事され、うち11年間は園長として児童福祉に貢献されてきました。今年6月からは武雄市こどもの笑顔コーディネーターとして、新たな視点から支援活動に取り組んでいただいております。この度の受賞、誠にありがとうございます。



8/8 武雄市新文化交流施設建設工事起工式

式には小松市長をはじめ、県・市議会議員、地元関係者等約100名が出席されました。新しい施設は鉄筋コンクリート造2階建てで、延べ床面積3,773平方メートル。最大300人収容の多目的ホールや大小会議室、スタジオなどを備えます。小松市長は「武雄市文化会館の歴史を受け継ぎ、新しい文化の創造とにぎわいの創出を目指したい」と想いを述べました。新文化交流施設は武雄公民館を併設しており、令和9年春頃に開館予定です。



7/11 こどもたちと一緒に官民一体型学校を体験！

今年度より11年目を迎え、第2期として再スタートした官民一体型学校の取り組み。これまでの全校一律の取り組みを見直し、第2期では学校ごとに課題や環境に合わせ、民間学習塾「花まる学習会」のノウハウや活力を取り入れた学びを進めています。今回、第2期の重点実践校・若木小学校において、保護者や地域の皆さま、先生方に、改めて取り組みを知ってもらう機会として、花まる学習会の高濱正伸代表をお迎えし、青空協室体験会と教育講演会を開催しました。



7/16 株式会社新英コアテクニカ様がユースエール企業に認定

株式会社新英コアテクニカ様が佐賀県内で69社目となるユースエール企業に認定されました。

株式会社新英コアテクニカ様は土木建築サービス業等を行われており、前事業年度において正社員の有給休暇年平均取得率が73.8%等、各基準を満たしたことから認定に至りました。

ユースエール認定制度とは、若者の採用、育成に積極的で若者の雇用管理の状況などが一定以上の基準を満たした優良な中小企業を、若者雇用促進法に基づき厚生労働大臣が認定する制度です。



7/18 佐大生「アートでつなぐ地域と観光」～企画報告会～

令和4年4月に締結した佐賀大学芸術地域デザイン学部と市との連携協定に基づき、毎年学生が考案したまちづくり活動を実施いただいております。今年度は、アート(文化活動)を通して地域の暮らしと観光体験を結びつける新たな観光資源の創出を目指し企画。陶片を利用したコースターやアクセサリーづくりワークショップ、武雄の魅力をテーマとしたかるた、おみくじを用いた観光案内など、市民と観光客が共に楽しみながら体験できる5つのアート企画が提案されました。今後、市内の様々な場所やイベントで活動されます。



7/18 若木公民館建設工事起工式

式には小松市長をはじめ、県・市議会議員、地元関係者等約50名が出席されました。新しい公民館は木造平屋建てで、延べ床面積640平方メートル。耐震性と耐火性に優れた武雄市産の木材を使用します。駐車スペースも充実させ、災害時には快適で安心して集える避難所として整備されます。令和8年2月27日に竣工、4月に開館予定です。

